

サイバーセキュリティイベント「サイバーインシデント演習 in 富山」を開催

総務省北陸総合通信局（局長 片山 寅真）は、令和7年12月10日（水）に経済産業省中部経済産業局及び北陸サイバーセキュリティ連絡会との共催で、中小企業・団体等に所属する経営層やセキュリティ担当者を対象とした「サイバーインシデント演習 in 富山」を開催しました。北陸3県の情報サービス業、通信業、放送業、製造業など幅広い分野の企業や団体から26名が参加しました。

株式会社川口設計 代表取締役 川口 洋 氏を講師に招き、第一部では最近のサイバーセキュリティインシデントの発生状況や、被害拡大を防ぐための基本的な対策について解説しました。第二部・第三部では、参加者がパソコン操作や机上演習を通じて、擬似的なインシデント対応を体験し、サイバーセキュリティへの理解を深めました。本演習の参加者からは、「実践的で、理解しやすかった」「自社のセキュリティ対策を見直すきっかけにしたい」などの声が寄せられました。

北陸総合通信局は、今後も共催団体と連携し、北陸地域の企業・団体におけるサイバーセキュリティ対策の強化と人材育成に取り組んでまいります。

開催概要

【日 時】 令和7年12月10日（水）13時～17時

【会 場】 ボルファートとやま（富山県富山市奥田新町8-1）

【講 師】 株式会社川口設計 代表取締役 川口 洋 氏

プログラム

◆第一部 講演

「サイバー攻撃の情勢及び対応策について」

昨今話題となっているインシデント事例などを紹介しながら、インシデント発生時に備えた対策、対応の流れを説明

◆第二部 実機演習

グループワーク形式でパソコンを使用して擬似的なインシデントリスクを体験

◆第三部 机上演習

業務システムに対するサイバー攻撃を想定し、インシデント発生から対応の検討、評価までのサイクルをグループでディスカッション



＜講演に真剣に耳を傾ける参加者＞



＜株式会社川口設計 川口 洋 氏＞



＜演習におけるディスカッション＞

【お問合せ先】 北陸総合通信局サイバーセキュリティ室 076-233-4490